私はIT技術により社会課題の解決に貢献したいと思います。学生時代、スーパーでアルバイトをしていた時に、人手が足りないという課題が深刻化している課題に気づきました。そこで、私は社会の利便性の向上に貢献したいと考え、IT技術による業務の労働生産性の向上に興味を持ちました。貴社を志望した理由は、○○サービスを提供し、データ分析を用いて業務の効率性を向上できると考えたからです。そのようなサービスを提供することで、重複な作業をIT技術で処理し、人手不足の課題が解決できるだけではなく、職員の安全も確保できるような社会を築きたいと思っています。

動機はIT技術による人手不足の社会課題の解決に貢献したいという志だ。以前スーパーでアルバイトをしていた時に、高齢化社会の影響で働いている職員の比率が高まっており、人手不足の課題が深刻化しているということに気づいた。そこで、私は自分が関わられる分野で社会の利便性の向上に貢献したいと考え、IT技術による間接業務の削減、労働生産性の向上に興味を持った。貴社では、○○サービスを提供し、データ分析を用いて業務の生産性と効率性を向上できるという強みに魅力を感じた。そのようなサービスを提供することで、重複な作業をIT技術で処理し、作業効率化低下、人手不足の課題が解決できるだけではなく、スタッフの安全も確保できるような社会を築きたいと思っている。Pythonなどの基礎的なデータ分析ツールを学習したことのある私は、貴社での仕事を通じて、人々の生活や社会に貢献し、自分自身も成長していきたいと思っている。